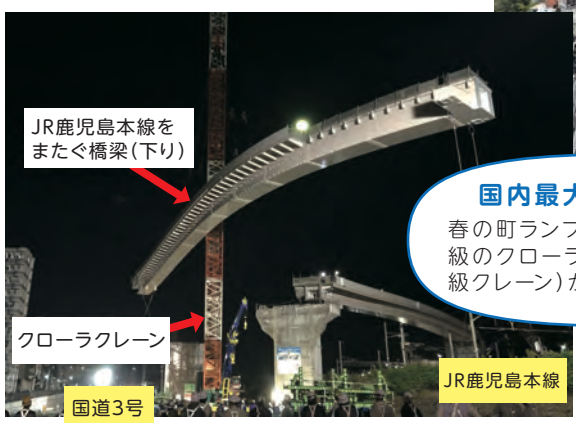
整備中

国道3号黒崎バイパス

八幡東区と八幡西区を結ぶ全長約5.8kmの自動車専用道路です。国道3号の渋滞解消、地域産業の振興などの役割を担っています。



国内最大級のクレーン!
春の町ランプの架設には国内最大級のクローラクレーン(3000トン級クレーン)が使われました。

整備中

戸畑枝光線

戸畑区と八幡東区を結ぶ全長約4.4kmの自動車専用道路です。完成によって北九州都市高速道路が環状線になることで、利便性の向上だけでなく、災害時の物資などの緊急輸送道路としても機能することが期待されます。

▲戸畑駅北口付近

担当者が語る

道路に関わる仕事の魅力って?

「道路の仕事」というと道路工事のイメージが強いかもしれませんが、実はとても幅広く、現在は、市民や団体などの地域への誇りを持った皆さんと協働して「造った道路を生かす」取り組みを担当しています。

例えば、道路の美観を守るボランティア団体の活動を支援する「道路サポーター」制度や、長崎街道などの歴史や風景の魅力を発信する「日本風景街道」の取り組みです。

市民の皆さんと一緒に活動することはとても楽しく、さまざまな経験ができる道路の仕事に魅力とやりがいを感じています。

都市整備局道路計画課
合屋 智史主任

道路を活用したにぎわいづくり

民間団体が国の特区制度を活用して、にぎわい創出・地域活性化のためのイベント開催やテラス席営業などを、市内7カ所の道路上で行っています。

今後は、「歩行者利便増進道路(ほこみち)」制度を活用して、オープンカフェやベンチの設置など、歩行者が楽しく過ごせる「みちづくり」を民間団体などと進めていきます。

制度の利用については都市整備局道路計画課☎582・3888へ問を。

まちづくりを再発見できる情報誌「DOBOKU」

道路や橋など、市内の175の施設の特徴や魅力を写真付きで紹介しています。市内の主要書店で販売しているほか、電子書籍版もありますので、ぜひご覧ください。料書籍版990円、電子書籍版500円。詳細は都市整備局総務課☎582・2984へ問を。

表紙▶

歩行者に配慮した道路

市内には歩行者の安全を守るため、「スムーズ横断歩道」が整備されている場所があります。

ここでは、車道より横断歩道が高くなっているため、自動車の速度が抑えられるとともに、歩道と横断歩道の段差が小さくなり、歩行者や車いすでの通行がスムーズになります。

▲下曽根駅北口駅前広場

高速道路に信号機!?

高速道路なのに信号機がある場所を知っていますか?

小倉南インターチェンジと八幡インターチェンジの間には、約3.6kmの「福智山トンネル」、約2.2kmの「金剛山トンネル」という、長〜いトンネルが二つあります。この二つのトンネルの入口に信号機が設置されています。この信号機は、長〜いトンネルの中で、事故や火災が起きた際に非常事態を知らせる役割があります。

▲金剛山トンネル入口

道路や公園などの損傷をオンラインで知らせてください

昨年10月から開始した「KitaQ市民レポート」では、道路や公園、河川の損傷箇所の情報を、スマートフォンなどを使ってオンラインで市に通報できます。

利用登録やアプリの入手は不要です。道路などの損傷を見つけたら、情報提供をお願いします。

道路の穴ぼこ　側溝の破損　公園遊具の破損　など

▲「KitaQ市民レポート」はコチラから

道路サポーターを募集しています

日々の道路清掃や花植え活動に取り組む道路サポーターを募集しています。サポーターには、清掃用具や花苗の支給などがあります。対年3回以上の活動を行う5人以上の団体。詳細は都市整備局道路計画課☎582・3888へ問を。

詳細はコチラから▶

この特集に関するお問い合わせ　都市整備局道路計画課 ☎582・3888